

授業科目	失語症Ⅲ（訓練）				
担当者	橋谷 玲子				
実務経験者の概要					
学科名	言語聴覚専攻科	学 年	1 年	総単位数	1 単位
		開講時期	後期	選択・必修	必修

■ 内 容

失語症の障害構造を理解し、その訓練方法とケースごとの対処方法を学習する。

■ 到達目標

ケースを観察することで、持っている知識を生かし、コミュニケーション方法、訓練方法を立案できるようになることを目指す。

■ 授業計画

- 第1回 失語症の臨床
- 第2回 コミュニケーション方法と目標設定
- 第3回 症例1の評価 ブローカ失語
- 第4回 症例1の訓練
- 第5回 症例2の評価 ウェルニッケ失語
- 第6回 症例2の訓練
- 第7回 症例3の評価 他の高次脳機能障害を合併した失語症
- 第8回 症例3の訓練
- 第9回 症例4の評価 側性化の特殊な失語症
- 第10回 症例4の訓練
- 第11回 症例5の評価 進行性失語
- 第12回 症例5の訓練
- 第13回 症例6の評価 再帰性発話
- 第14回 症例6の訓練
- 第15回 生活に合わせたコミュニケーション方法の応用

■ 評価方法

筆記試験100%

■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

復習。症例の特徴、訓練方法、重要ポイントを心に留め置く。

■ 教 科 書

■ 参考図書

■ 留意事項

■ 講義受講にあたって